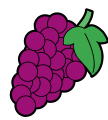


Community School シーエスだより

CS だより



令和4年7月8日
池田小学校学校運営協議会
学び&育ちをサポート

「田んぼの学習」～稲作農園体験をしました！

5月20日（金）池田小学校3年生37人を対象として「田植え体験」が池田町千代田の加藤さん宅の水田でおこなわれました。

昨年と一昨年はコロナ禍のために「バケツ稲」で行っていましたが、今年は土地改良区、JA十勝池田町、農業改良普及センターなどのご協力を受けて、田植えから収穫まで一連の作業を行う予定です。



この日は、池田神社の岩崎宮司が豊作を祈願したあと、児童は4班に分かれて裸足になって田んぼに入り、泥の感触を楽しみながら、秋に収穫するもち米「きたゆきもち」の苗約3,500本を水田の一角に設けた1アールの体験用田んぼに丁寧に植えました。

貴重な体験をした児童からは「泥の中は意外と気持ちよかった」「初めて稲を植えて楽しかった」「泥が意外と気持ちよくて楽しかった。収穫した後のもち米で赤飯を食べたい・・・」などの声が聞かれました。



《今後の予定》 ●7月中旬～「生育調査」（花が咲く頃） ●9月初旬～中旬に「稲刈り体験」（刈り取った稲は学校で乾燥させる） ●11月～「脱穀体験」（学校で体験） ●「試食体験」～獲れたお米は、給食メニューとして試食。献立名を子ども達で考える予定です。

★米作りの体験を通して、お米の大切さや米作りに関わる人々の苦勞や願いを知り、食生活のあり方を見直していきたいと考えています。今後も体験を通して学ぶ機会を増やし、地域の方々の力を借りながら進めていきたいと考えています。多くの方々のご協力に感謝いたします。